

工事名

25 埼玉県立大学外壁防水ほか改修工事

建築内装（その1）

I 工事概要

1. 工事場所

越谷市三野路20番地

用途地種

無指定

防火地種

無指定

地域区分

なし

2. 敷地面積

102.265.37㎡

3. 工事種目（建物概要）

改修工事

種別	構造	階数	面積	延床
北棟、教育研修センター	SFG・RC・S造	4階建て	8,899.50㎡	18,890.55㎡
南棟、学生会館棟	SFG・RC・S造	4階建て	10,192.26㎡	17,846.18㎡
共通施設棟	SFG・RC造	2階建て	3,166.05㎡	3,184.84㎡
本部棟	SFG・RC・S造	4階建て	6,078.44㎡	7,293.02㎡
図書館棟	SFG・RC・S造	2階建て	2,783.96㎡	2,904.17㎡
体育館棟	SFG・RC・S造	2階建て	2,242.34㎡	2,921.92㎡

4. 工事内容

本部棟 会議室（3階大会議室、4階会議室1、4階会議室2）

電動ブラインド改修工事及び、電動ロールスクリーン・電動たぐし上りカーテン改修工事

北棟、教育研修センター棟、南棟、研究室棟・アエック改修工事

（原取がし、電気配線工事を含むもの）

5. 工期

契約工期	契約	日から令和8年1月30日まで
共通仮設費率の算定に用いる工期	令和7年6月27日から令和8年1月30日まで	
主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間	現場施工に着手するまで	
現場代理人の現場への常駐を要しない期間	現場施工に着手するまで	
現場施工期間	契約	日から令和8年1月30日まで
	ただし、12 その他に記載の学内立入禁止日、	
	施工時期等による。	

6. 工事範囲

※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。

○「3. 工事種目」のうち各工事項目における工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て、今回工事範囲とする。

工事項目	工事種目	建築改修工事			
2 仮設工事		○			
3 防水改修工事					
4 外壁改修工事					
-1 コンクリート打放し仕上り外壁					
-2 モルタル塗り仕上り外壁					
-3 タイル張り仕上り外壁					
-4 塗り仕上り外壁					
-5 外壁用遮熱防水塗り					
5 建具改修工事		○（研究室棟（原取がし電気配線工事を含む）ドアカン改修工事）			
6 内装改修工事		○（電動ブラインド・電動ロールスクリーン改修工事）			
7 塗装改修工事					
8 耐震改修工事					
9 環境配慮改修工事					
10 鉄筋工事					
11 コンクリート工事					

II 建築改修工事仕様

（1）質問回答書、本特記仕様書（改修）及び図面に記載されていない事項は、すべて「埼玉県建築工事特別共通仕様書」、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下、「標準仕様書」という。）による。
なお、新たな版が出版され、当該基準によりがたい場合は、監督員と協議し、適用する基準等を決定する。

（2）改修標準仕様書及び標準仕様書で「特記しなければ、以下に具体的な材料、工法、検査方法等」を明示している場合において、それらが関係法令等（条例を含む）と異なる場合には、具体的な対応策について監督員と協議すること。

（3）本特記仕様書の表記
1）項目は、番号「○」印の付いたものを適用する。
2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
3）○印と※印が示された場合は、共に適用する。
4）○印と※印が示された場合は、○印のみを適用する。
5）特記事項に記載の「（ ）」内の表示番号は、「埼玉県建築工事特別共通仕様書」の当該項目、当該図表を示す。
6）特記事項に記載の「（ ）」内の表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図表を示す。
7）本工事において、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」及び、「埼玉県グリーン調達（環境配慮調達推進方針（最新版）」による特定調達品目のうち、「判断の基準」を満たす環境物品等（以下「特定調達物品等」という）を選択するよう努めるものとする。
なお、[G]印は当該図表で定めのある品目を示す。
8）注記の改修標準仕様書及び標準仕様書記載事項で、注意すべきものを示す。

17 化学物質の濃度測定

対象化学物質	判定基準	備考
ホルムアルデヒド	100 μg / m ³ (0.08ppm) 以下	※厚生労働省トリエン
トルエン	280 μg / m ³ (0.07ppm) 以下	※指定の指針
キシレン	200 μg / m ³ (0.05ppm) 以下	※換算量25℃
エチルベンゼン	3,800 μg / m ³ (0.88ppm) 以下	※換算量25℃
ナフタレン	220 μg / m ³ (0.05ppm) 以下	※換算量25℃
ワジクロロベンゼン	240 μg / m ³ (0.04ppm) 以下	※換算量25℃

測定方法
採取及び分析は、法令に基づき、空気中の物質の濃度に係る証明を行う者が行う。
①検体の採取方法
・吸引方式 アクティブ法 又は拡散方式 パッシブ法
・吸引方式 アクティブ法 ・拡散方式 パッシブ法
②アクティブ法
ホルムアルデヒドは、ジトロフェニルヒドrazilン誘導体固相吸着/溶媒抽出法によって採取し、高速液体クロマトグラフ法（以下HPLC）により行う。
トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン及びワジクロロベンゼンは、固相吸着/溶媒抽出法、固相吸着/揮発性抽出法、容量分析法のいずれかを用いて採取し、ガスクロマトグラフ/質量分析法（以下GC/MS）により行う。
③パッシブ法
ホルムアルデヒドは、パッシブ採取機器により採取し、HPLC又はガスクロマトグラフ法（以下GC）あるいはHMT -吸光光度法のうち採取機器に適した分析法による。
トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン及びワジクロロベンゼンは、パッシブ採取機器により採取しGCまたはGC/MSのうち採取機器に適した分析法による。
測定対象物、監督員の指定する室（室） ・ 図示
測定箇所数 ※（ ） ・ 図示
測定時間 ※工事着手前及び完了後
報告書 ※2部 ・

18 中間検査

中間検査 ※行う（埼玉県建設工事検査要綱第4条） ・ 行わない [1.7.2][1.5.1]
中間検査実施回数（ ） 実施段階（ ） 監督員の指示による
中間検査成績判定 ※対象外 ・ 対象（埼玉県建築工事成績判定要領第2条）

19 完成図等

監督員の指示により埼玉県建築工事監督要綱表第1に示す書類を提出する
完成図等の種類及び記入内容
※完成（竣工）図 ※監督員が指定した設計図面に完成時の状態を表現したもの（ ）
※施工図（※構造躯体（ ） ※施工計画書（総合、工種別とも）
作成方法及び原図のサイズ
完成（竣工）図 ※A1二つ折り製本1部 ○ファイル等
施工図 ※A1二つ折り製本1部 ○ファイル等
施工計画書 ※ファイル等
保全に関する資料 ※1部 ・ 部（通常取扱いに注意を要するものを使用する方法を解説する）
完成写真（埼玉県建築工事写真作成要領に基づき作成する）
埼玉県電子納品運用ガイドライン ※適用する（CD-R又はDVD-Rで1部提出） ○適用しない
撮影者 ※監督員の承諾する撮影者 ・
撮影箇所 ※外部（ ） 内部（ ）
撮影時と完成時の状況とを比較できるように撮影する
埼玉県建築工事写真作成要領別表4
写真の大きさ ※カラー及びモノクロ ・ カラー全紙・B1・B2
写真帳の大きさ ※監督員の指示による
外部全景完成写真及びカラーライドの提出時期 ・
図面情報電子化後 ※CD-R又はDVD-R 1部
CADデータの形式 ※SWF・dxf・DWG・JWW
（埼玉県建築工事図面情報電子化後作成要領による。DWGデータのバージョンは監督員と協議する。）
施設CADデータ ・ 更新して提出 ・ 更新しない

20 保証書

防水工事 ※屋上防水 ・ 外壁防水 ・ 金属屋根 ・ 金属屋根下地防水 [1.6.4]
建築物竣工日から10年間、受注者、施工者、材料メーカーの3者連名とし2部提出する。
上記以外 ○1部提出
・ 予備材料 ※監督員の指示による ・
○下請契約 ※全体及び県内に分け、契約数及び契約金額の総計を提出する。

21 その他

1 騒音・振れなどの対策 [2.1.3]
2 足場等 [2.2.1][表2.1]
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別添1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における20X20手すり据置き方式又は30手すり専用足場方式により行う。
外部足場 ・ 設置する（設置範囲 ・ 図示 ・ ） ・ 設置しない
防護シート ・ 設置する（設置範囲 ・ 図示 ・ ） ・ 設置しない
内部足場 ○設置する ○設置しない
材料、撤去材料等の搬入方法
種別（A種 B種 C種 D種 E種）
C種：利用可能なエレベーター（ ） ・ 図示 ・
D種：利用可能な階段 （ ） ・ 図示 ・
壁落制止用器具の使用は、「壁落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」（厚生労働省H30.6.22）による。
○フルメネス型壁落制止用器具を用いる。
既存部分の養生 [2.3.1]
既存部分 養生の方法（※ビニルシート、合板等） ・ （ ）
既存家具、既存設備等 養生の方法（※ビニルシート等） ・ （ ）
既存ブラインド、カーテン等 養生の方法（ ） ・ ビニルシート等 ・ （ ）
保管場所（ ） ・ 図示 ・
固定された品、机、ロッカー等の移動 ・ 図示 ・
既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・ 図示 ・ [2.3.2][表2.3]
仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

22 監督員事務所

規模 ・ 既存建物内の一部を使用 [2.4.1]
・ 構内新設 m²
※設置しない（下記備品のみに留意する）
備品（2名分相当）
机 ・ 椅子 ・ 書棚 ・ 黒板 ・ 掛時計 ・ 窓時計 ・ 長靴 ・ 雨合羽
○保護服 ・ 懐中電灯 ○壁落制止用器具 ○車手 ・ 衣類ロッカー
・ 冷暖房機器 ・ 消火器 ・ 湯沸器 ・ 茶器 ・ 掃除用具 ・ 電話機
・ FAX ・ 電子メール通信機器 ・ スキャナー ・ プリンター
※設置する（[1.1.12]による表示 ・ 要 ・ 不要 ・ 設置しない [2.4.1][1.1.12]
構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる（※有償 ・ 無償）
構内既存の施設 ※利用できる ・ 利用できる（別途施設設置を行うこと）

23 現場表示板

24 工事用水

25 工事用電力

26 仮設間仕切り

27 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

28 監督員事務所

29 現場表示板

30 工事用水

31 工事用電力

32 仮設間仕切り

33 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

34 監督員事務所

35 現場表示板

36 工事用水

37 工事用電力

38 仮設間仕切り

39 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

40 監督員事務所

41 現場表示板

42 工事用水

43 工事用電力

44 仮設間仕切り

45 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

46 監督員事務所

47 現場表示板

48 工事用水

49 工事用電力

50 仮設間仕切り

51 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

52 監督員事務所

53 現場表示板

54 工事用水

55 工事用電力

56 仮設間仕切り

57 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

58 監督員事務所

59 現場表示板

60 工事用水

61 工事用電力

62 仮設間仕切り

63 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

64 監督員事務所

65 現場表示板

66 工事用水

67 工事用電力

68 仮設間仕切り

69 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

70 監督員事務所

71 現場表示板

72 工事用水

73 工事用電力

74 仮設間仕切り

75 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

76 監督員事務所

77 現場表示板

78 工事用水

79 工事用電力

80 仮設間仕切り

81 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

82 監督員事務所

83 現場表示板

84 工事用水

85 工事用電力

86 仮設間仕切り

87 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

88 監督員事務所

89 現場表示板

90 工事用水

91 工事用電力

92 仮設間仕切り

93 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

94 監督員事務所

95 現場表示板

96 工事用水

97 工事用電力

98 仮設間仕切り

99 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

100 監督員事務所

101 現場表示板

102 工事用水

103 工事用電力

104 仮設間仕切り

105 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

106 監督員事務所

107 現場表示板

108 工事用水

109 工事用電力

110 仮設間仕切り

111 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
		・ 合板（9.0mm）	・ 材種（ ）	

※C種 単管 防火シート
充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）
仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所	充填材
※木製	※合板張り程度	・ 無し	※図示 ・ 他所	・ 有り
・ 金属	・ 無し	・ 片面		・ 無し

充填材：グラスウール32k（厚：50mm以上）

112 監督員事務所

113 現場表示板

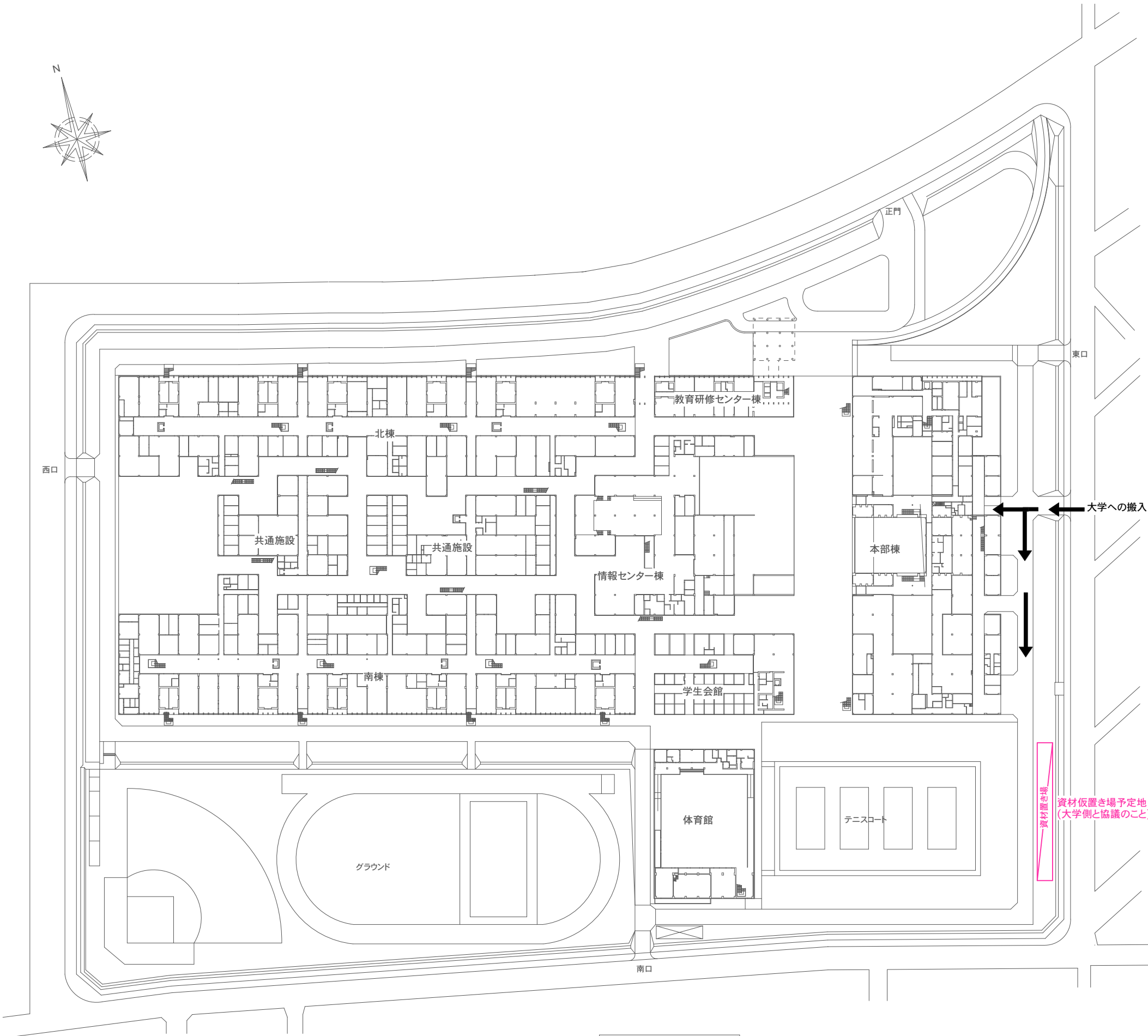
114 工事用水

115 工事用電力

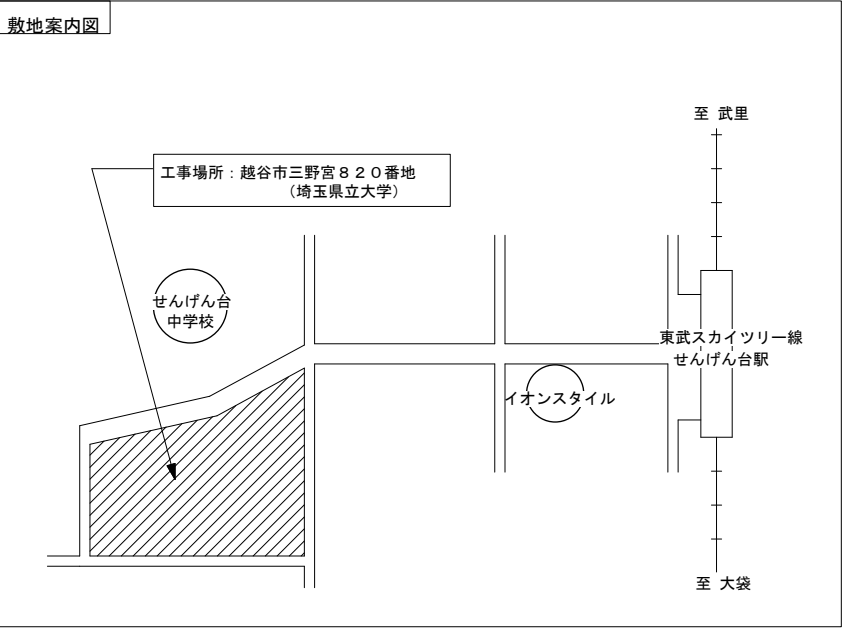
116 仮設間仕切り

117 仮設間仕切りの種別と材質等

種別	下地	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填材
・ A種	・ 木	・ せつこうボード（9.5mm）	・ 無し	※有り
・ B種	・ 軽量鉄骨	・ 種類（ ）	・ 片面	
</				



配置図 S=1/800



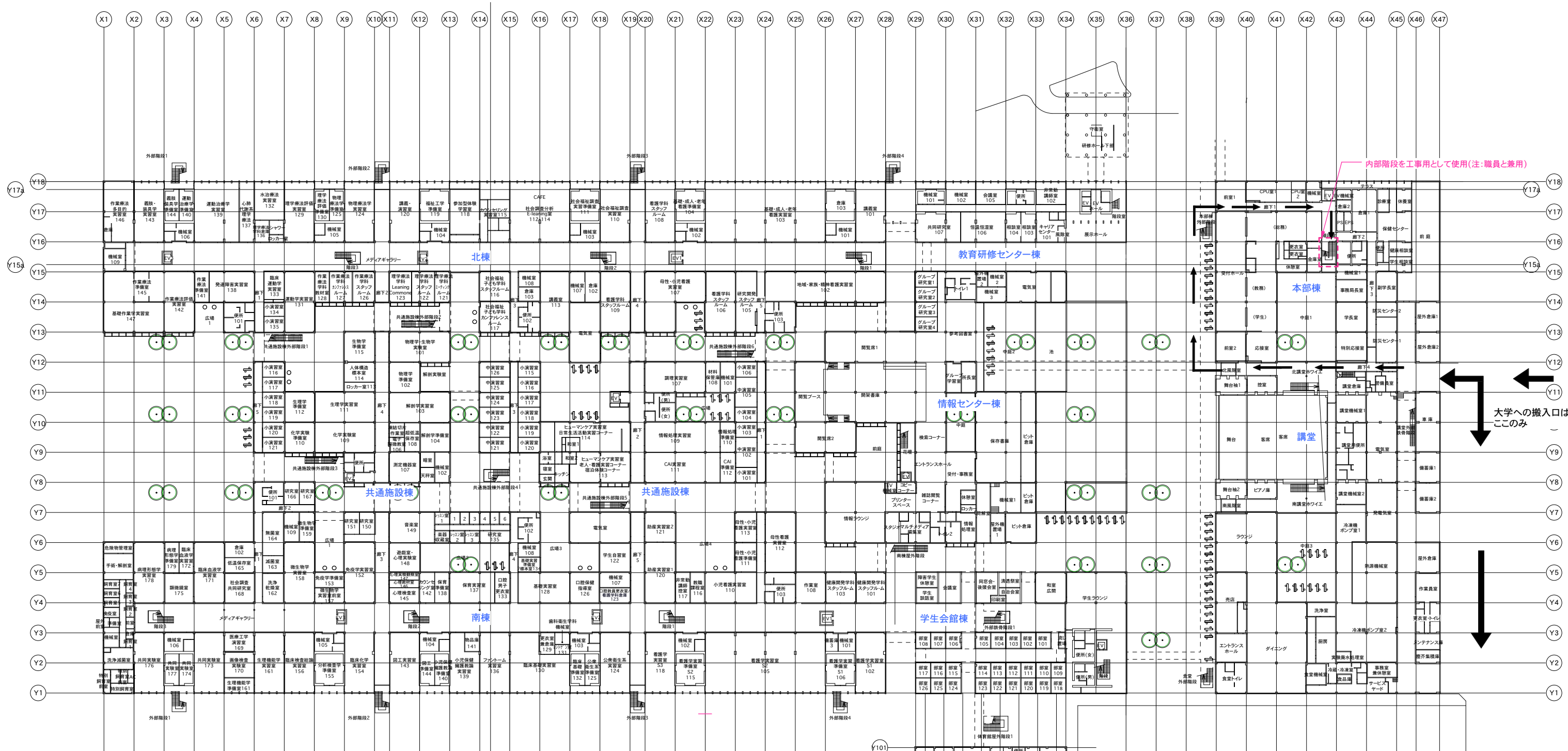
<凡例>

← 搬入路及び搬入経路を示す

- 搬入路には必要に応じ交通警備員を配置すること。
- 各工事部分に直接資材等を搬入する場合は大学側と協議すること。

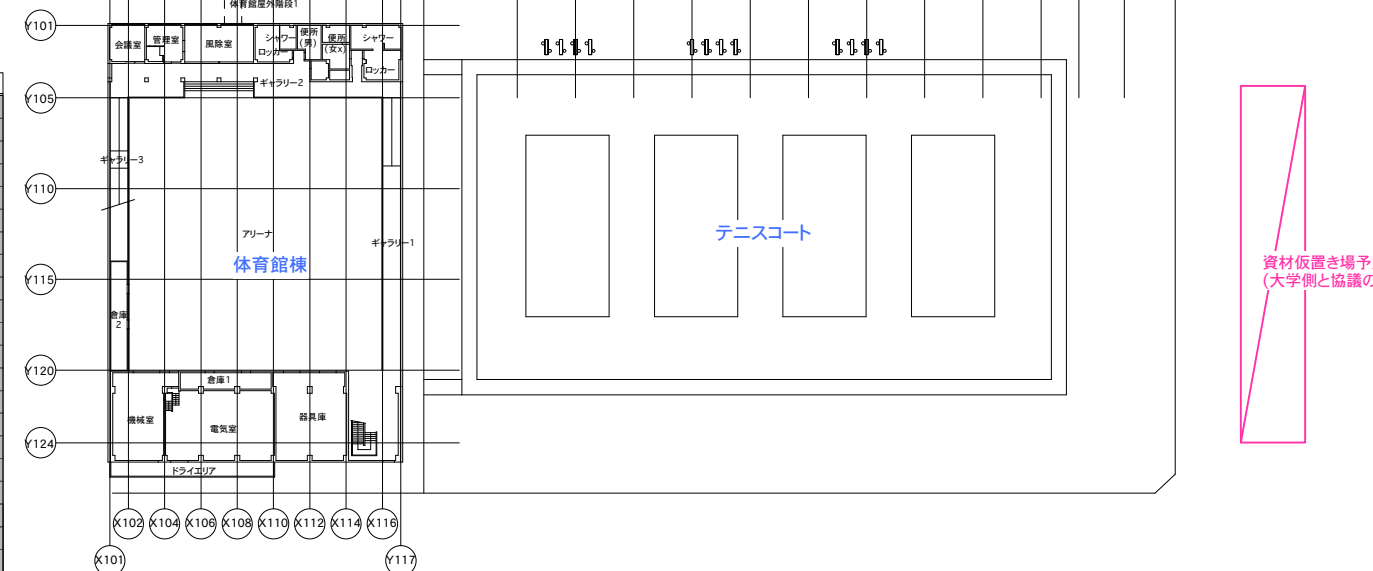
<仮設計画注意事項>

- 工事車両の進入に際しては大学側と十分に協議をし出入り口を決定すること。
- 工事車両は事前に入りする台数、駐車位置等を施設管理者に随時確認し決定すること。
- 仮設の設置等により敷地内の舗装面に穴あけ等の破損が生じた場合、現況復旧すること。
- 必要に応じて交通誘導員を配置し、施設利用者の安全対策を十分に行うこと。
- 仮設計画の図中の寸法は参考数値とし、工事段階で発生が予想される誤差を考慮すること。
- 工事車両用駐車スペースについては大学と協議すること。

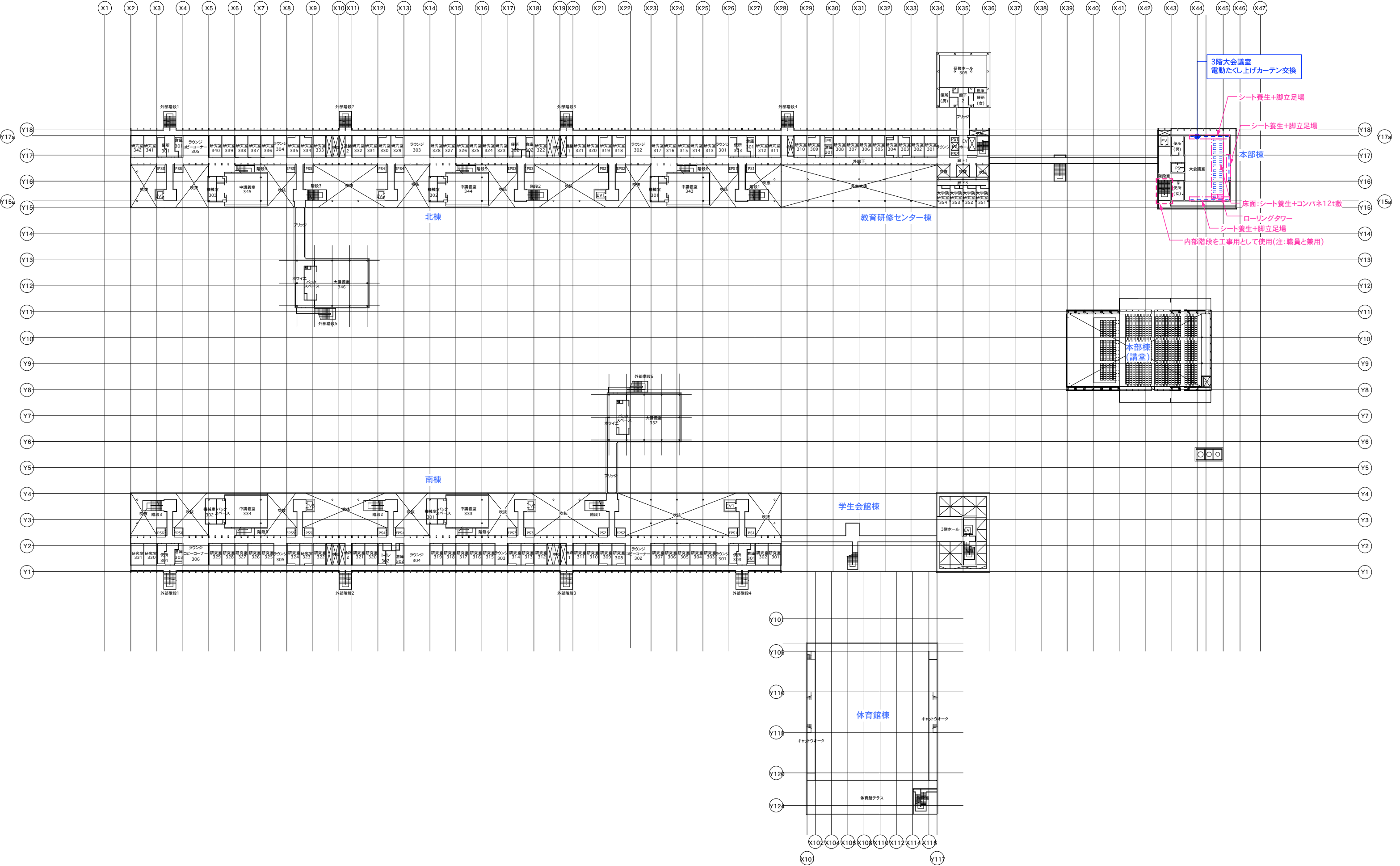


改修工事概要 (数量は詳細図による)

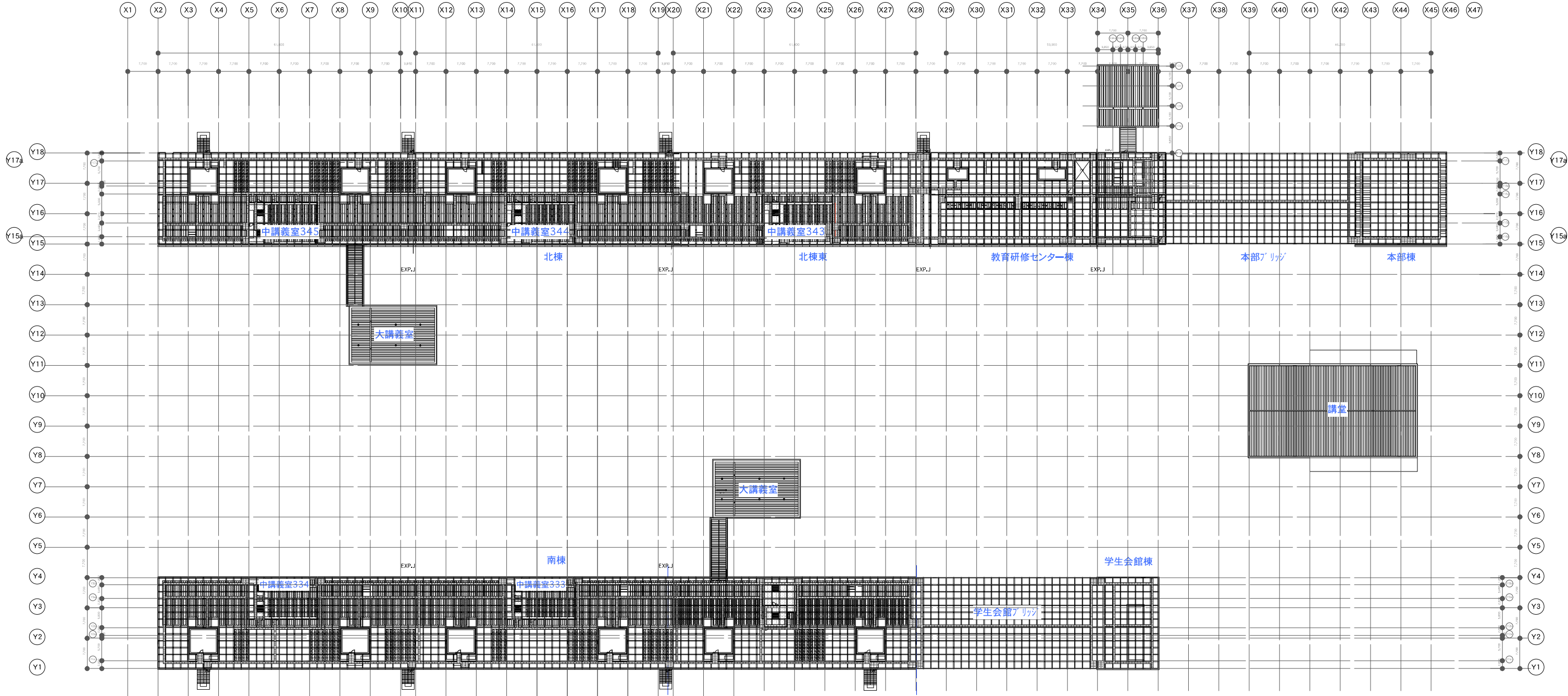
棟名	室名	部位	改修内容	棟名	室名	部位	改修内容
本部棟	大会講堂	天井面	天窓遮光電動ブラインド交換	北棟	メディアギャラリー-X2通り	サッシ面	電動ロールスクリーン交換
		サッシ面 ADW113	電動たぐし上げカーテン交換		大講義室	サッシ面	電動縦軸回転ルーバー駆動装置交換、本体傷補修他
		サッシ面 ADW113a	電動たぐし上げカーテン交換		メディアギャラリー	大屋根内天井面(Aブロック)	天窓電動ブラインド交換
		サッシ面 ADW114	電動たぐし上げカーテン交換		中講義室334	大屋根内天井面	天窓電動ブラインド交換
	会議室1	天井面	天窓遮光電動ブラインド交換		メディアギャラリー	大屋根内天井面(Bブロック)	天窓電動ブラインド交換
	会議室2	天井面	天窓遮光電動ブラインド交換		中講義室333	大屋根内天井面	交換天窓電動ブラインド交換
	講堂	サッシ面(A面:X44,5通り)	電動遮光ロールスクリーン交換		メディアギャラリー	大屋根内天井面(Cブロック)	天窓電動ブラインド交換
		サッシ面(B面:Y11通り)	電動遮光ロールスクリーン交換		メディアギャラリー	大屋根内天井面(Dブロック)	天窓電動ブラインド交換
		サッシ面(B面:Y8通り)	電動遮光ロールスクリーン交換		中講義室334・333	大屋根内天井面	天窓遮光電動ブラインド交換
		サッシ面(C面:X39通り)	電動遮光ロールスクリーン交換		学科室434・436	サッシ面	電動ロールスクリーン交換
北棟	メディアギャラリー	大屋根内天井面(Aブロック)	天窓電動ブラインド交換	体育館棟	中会議室432	サッシ面	電動ロールスクリーン交換
	中講義室345	大屋根内天井面	天窓電動ブラインド交換		メディアギャラリー-X2通り	サッシ面	電動ロールスクリーン交換
	メディアギャラリー	大屋根内天井面(Bブロック)	天窓電動ブラインド交換		大講義室	サッシ面	電動縦軸回転ルーバー駆動装置交換、本体傷補修他
	中講義室344	大屋根内天井面	天窓電動ブラインド交換		東側ギャラリー-5	天井面	天窓遮光電動ブラインド交換
	メディアギャラリー	大屋根内天井面(Cブロック)	天窓電動ブラインド交換		西側ギャラリー-3	天井面	天窓遮光電動ブラインド交換
	中講義室343	大屋根内天井面	天窓電動ブラインド交換		北面ギャラリー-6	サッシ面	電動ロールスクリーン交換
	メディアギャラリー	大屋根内天井面(Dブロック)	天窓電動ブラインド交換		アリーナ東面ギャラリー-5	サッシ面	電動遮光ロールスクリーン交換
	教育研修センター棟階段室				アリーナ南面ギャラリー-4	サッシ面	電動ロールスクリーン交換
	中講義室345・344・343	天井面	天窓遮光電動ブラインド交換		アリーナ西面ギャラリー-3	サッシ面	電動遮光ロールスクリーン交換
		サッシ面	電動ロールスクリーン交換				



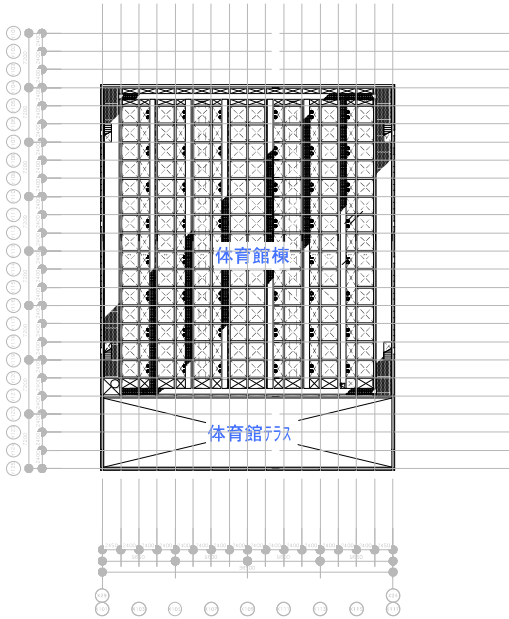


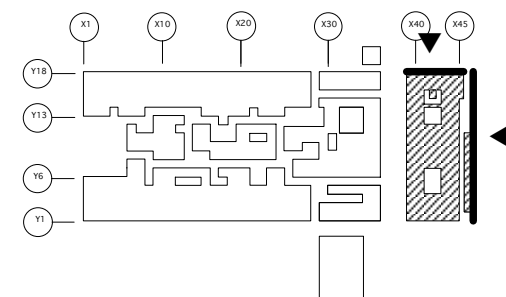
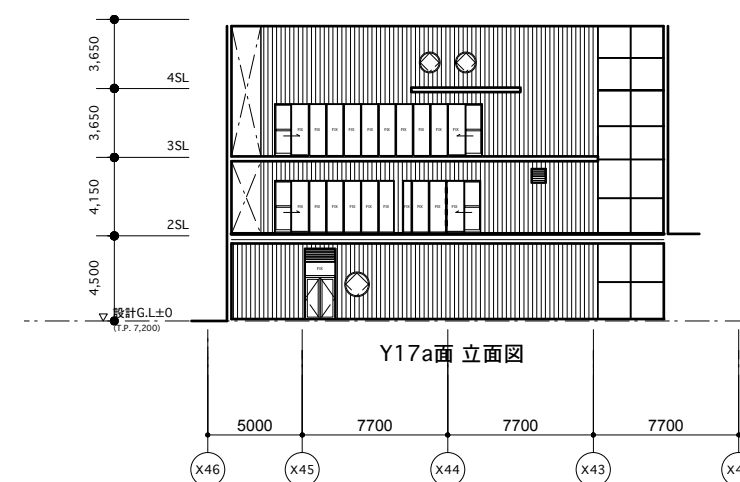
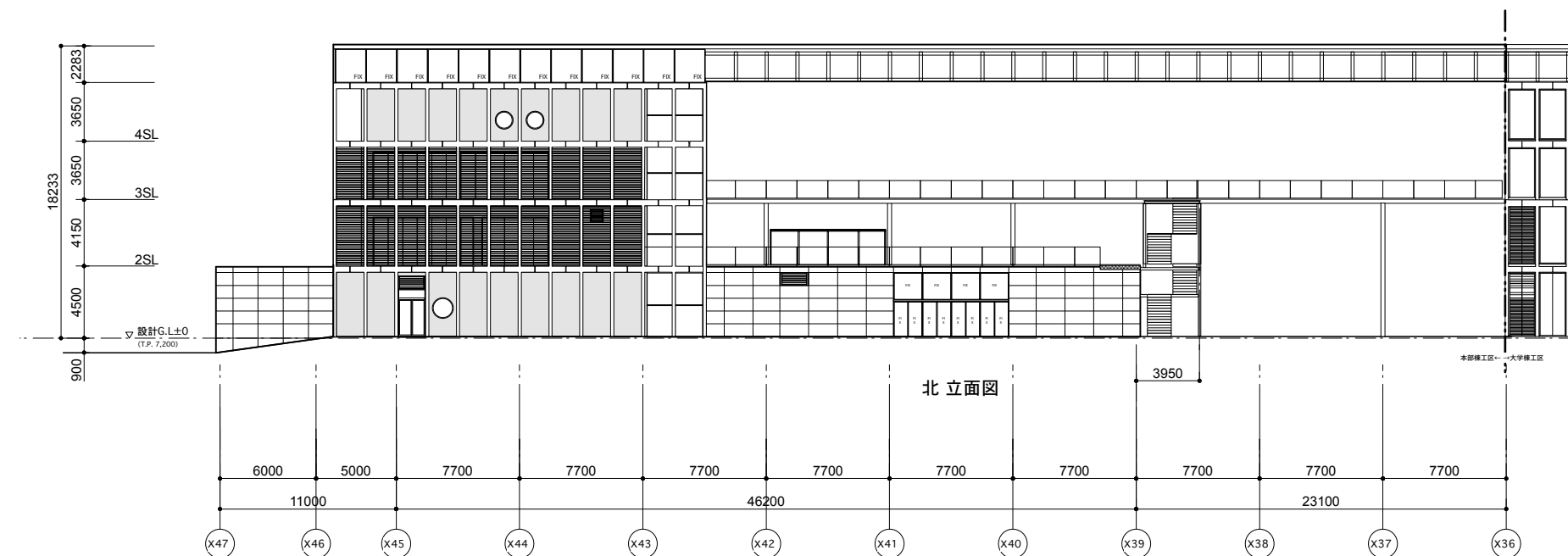
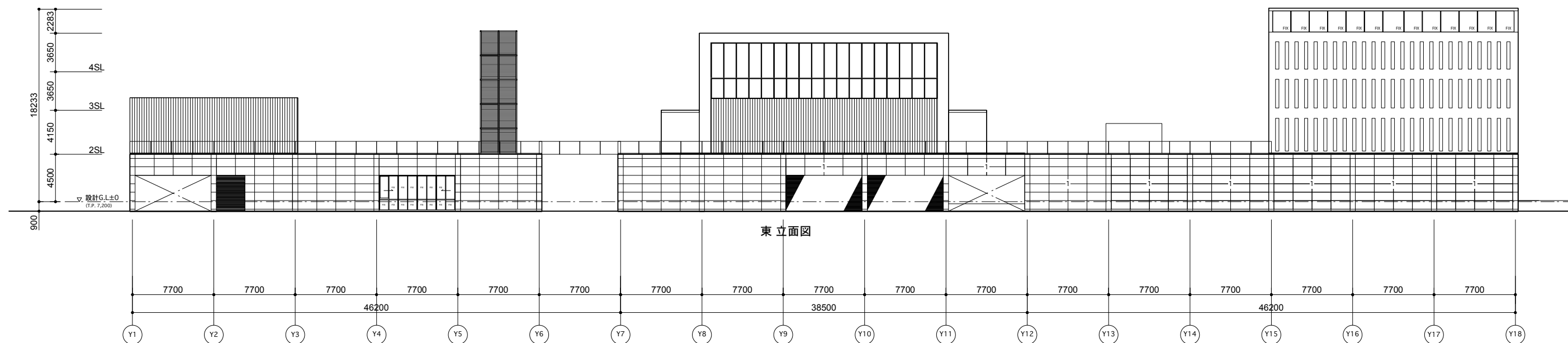




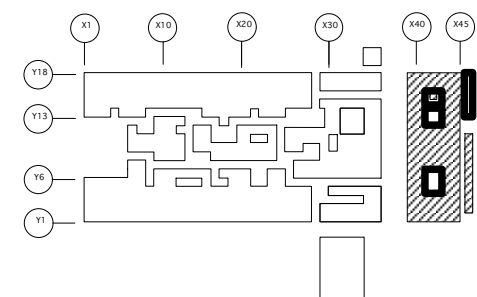
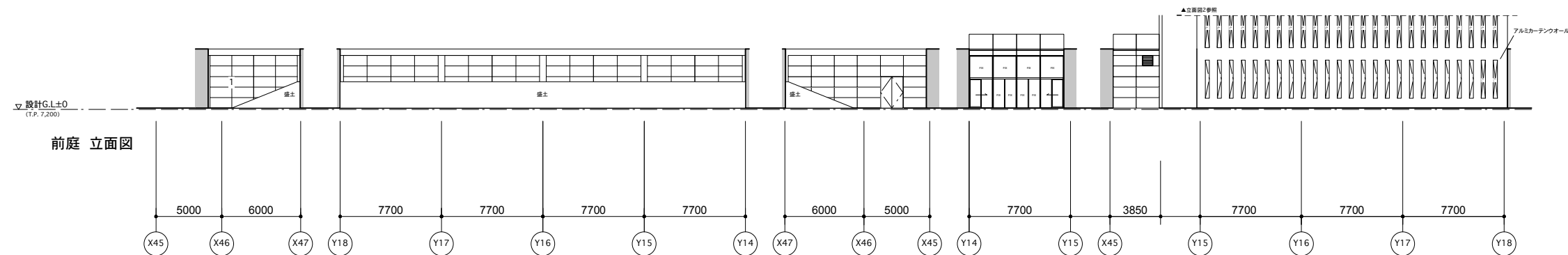
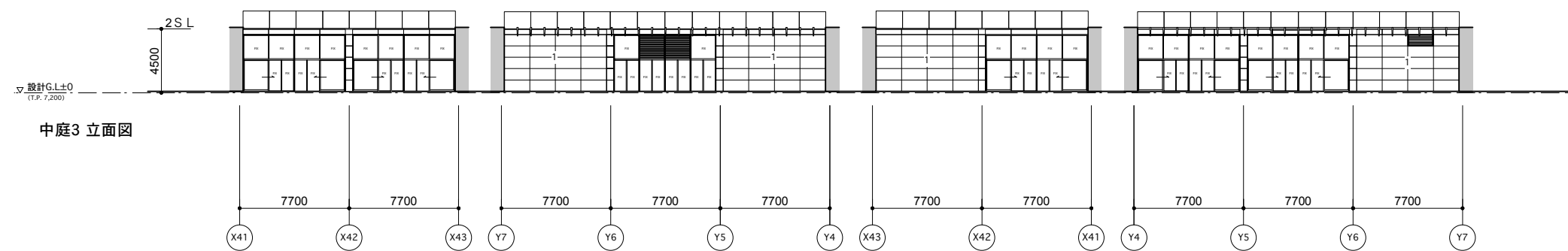
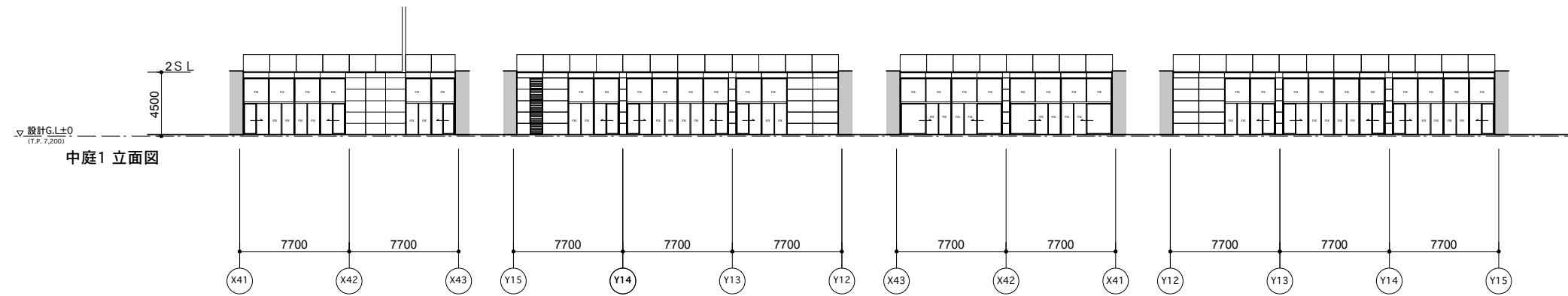


該当工事無し

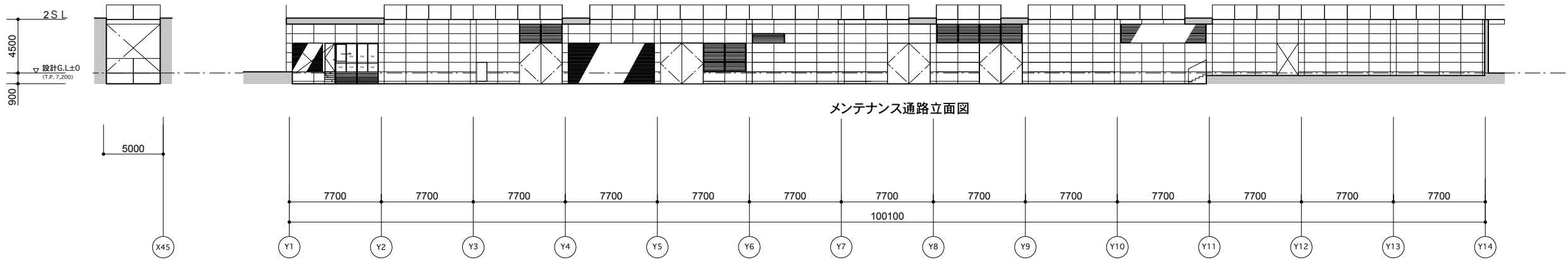
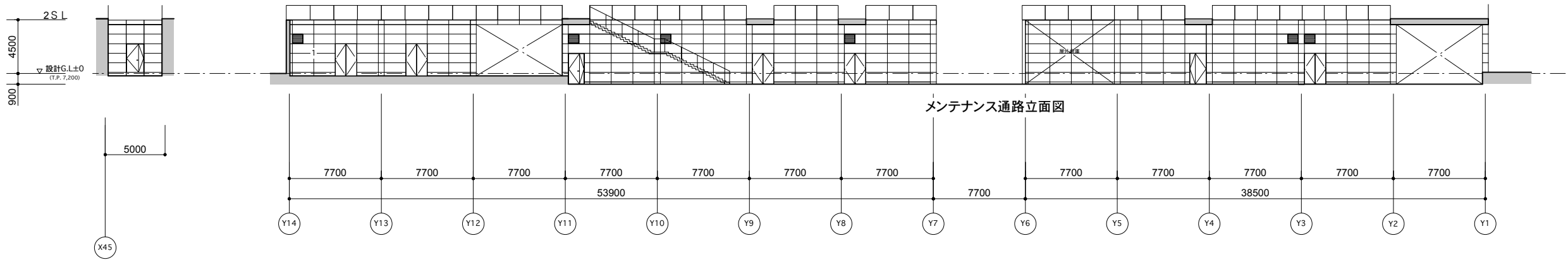




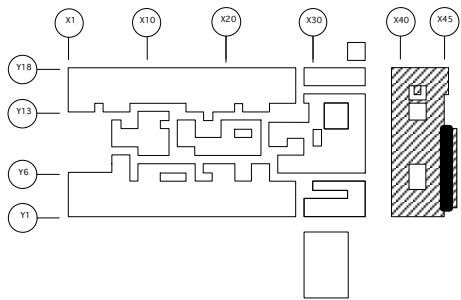
本部棟立面該当工事無し

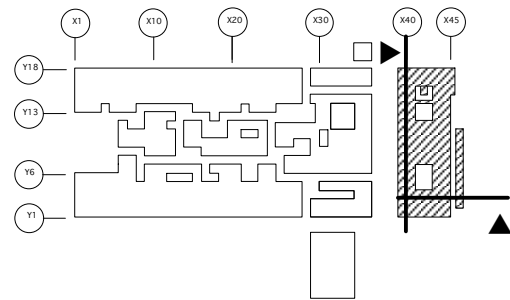
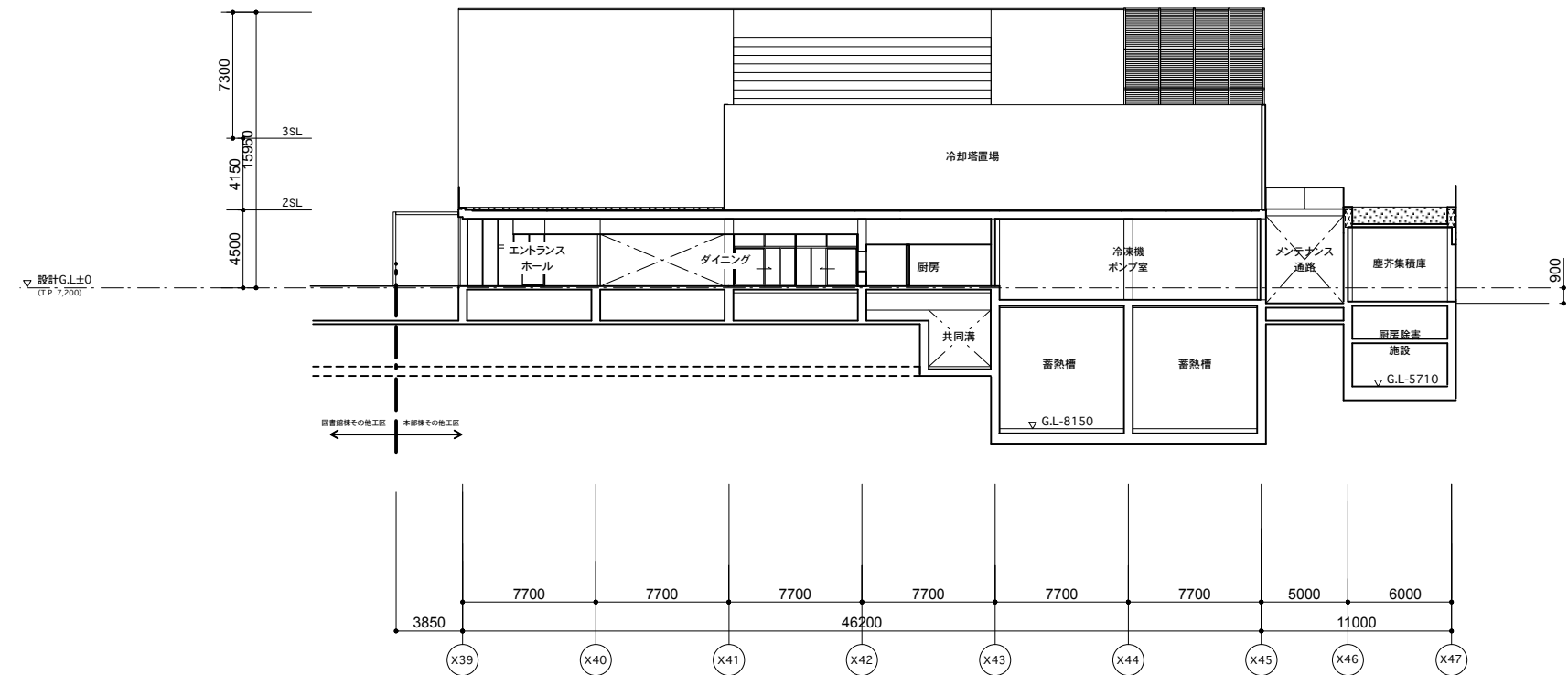
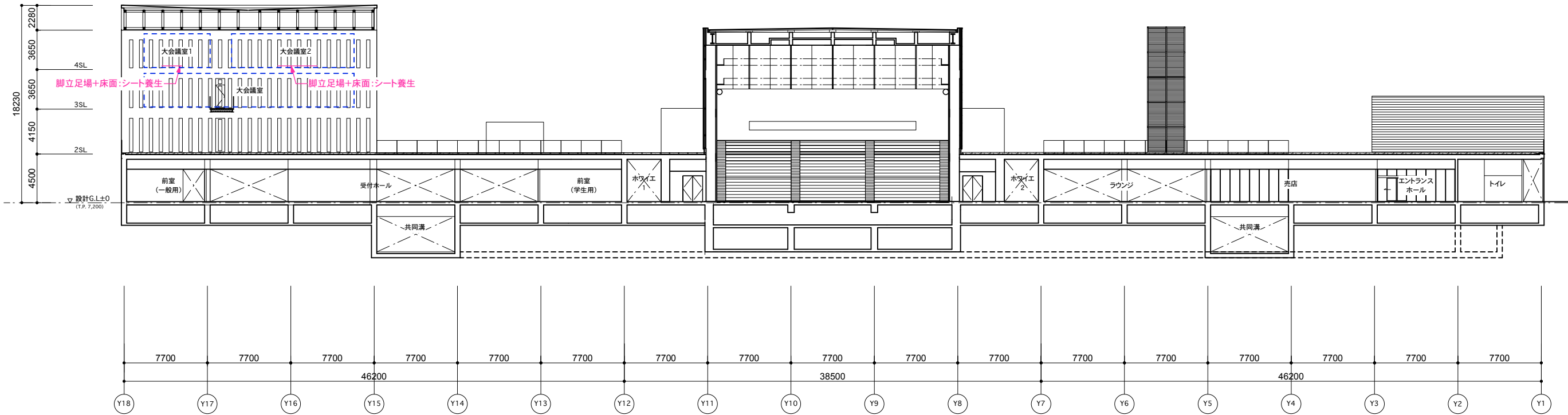


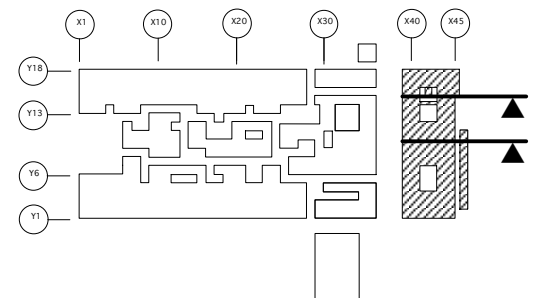
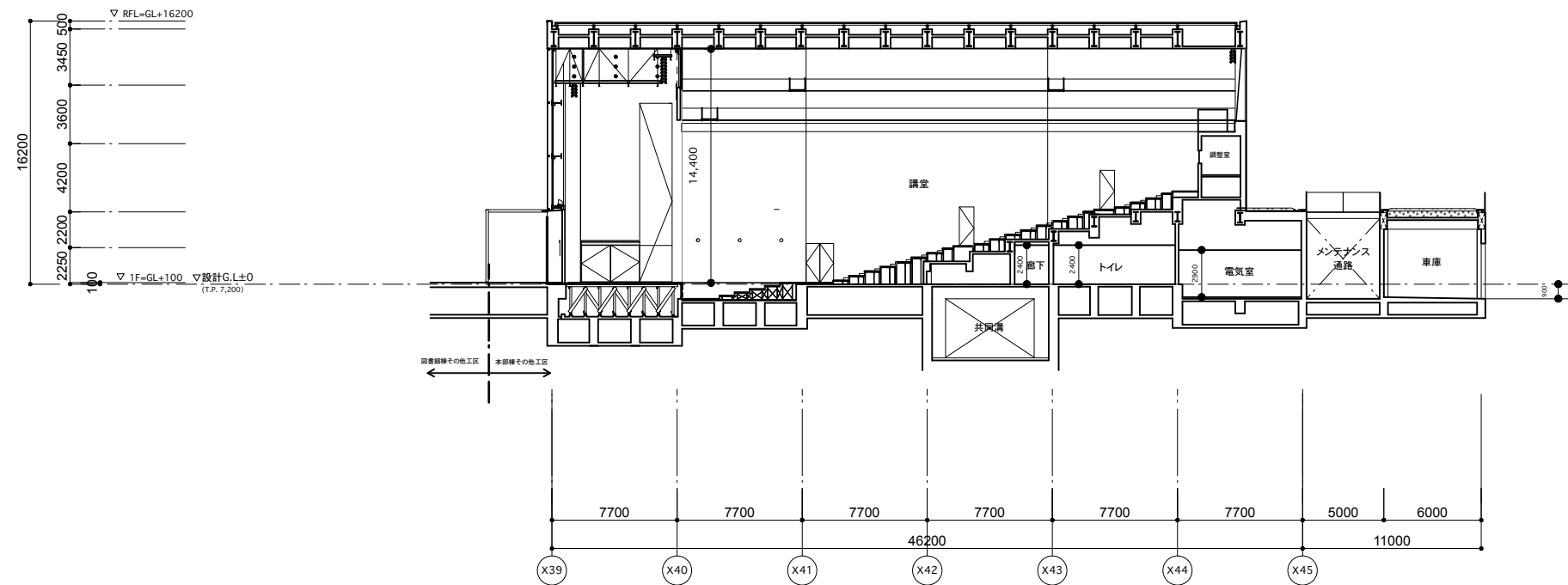
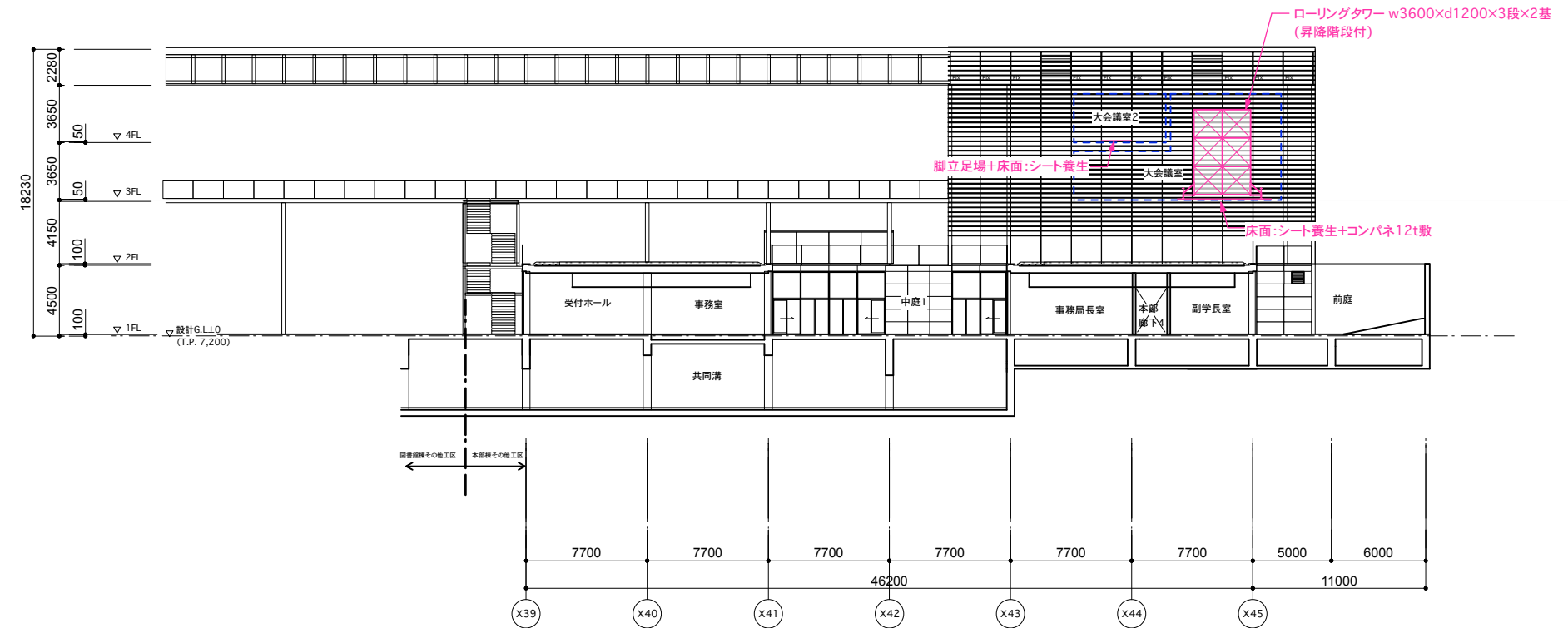
本部棟立面該当工事無し



本部棟立面該当工事無し







本部棟 大会議室

		位置		モーター付き	モーター無し	W	D (H)	既存製品	対応方法	既存メーカー	
大会議室	天井面	大会議室	天窓遮光電動ブラインド	7		880	2800	ルミスター-EXG	交換	タチカワ	
			モーター		7	880	2800	ルミスター-EXG	交換	タチカワ	
	サッシ面	ADW113	電動たくし上げカーテン	1		11020	2970	特注品（生地共）	交換	タチカワ	
			モーター		軸は3分割				交換	タチカワ	
		ADW113a	電動たくし上げカーテン	1		11020	2970	特注品（生地共）	交換	タチカワ	
			モーター		軸は3分割			ADW113の勝手違い	交換	タチカワ	
		ADW114	電動たくし上げカーテン	1		7180	2960	特注品（生地共）	交換	タチカワ	
			モーター		軸は3分割				交換	タチカワ	
	制御盤			3階、EPS内に設置、スイッチは大会議室壁に設置（操作卓と連動）						部品交換	タチカワ

特記事項

- 1) 電動たくし上げカーテン
本体（取付けブラケット・駆動部を含む）及び付属品（スイッチを含む）を含む全ての更新（取り替え）を行う。
※ 取り付け用下地、電源線、信号線を除く。
- 2) 制御盤
劣化及び本体の仕様変更に伴う部品の交換を行う。（表示灯及びスイッチの交換を含む）
- 3) 生地
質感は既存生地に近いものとし、遮光１級 同等品程度の性能を有するものとする。
- 4) 操作スイッチ
スイッチ及びフェイスプレートの交換を行う。
- 5) 試作品の作成
機構部（駆動部）については、樹脂部品を含め試作品を製作の上、確認を行うこと。

本部棟 大会議 1

		位置	モーター付き	モーター無し	W	D (H)	既存製品	対応方法	既存メーカー
会議室 1	天井面	会議室 1	天窓遮光電動ブラインド	1	1900	1900	ルミスターEXG	交換	タチカワ
			制御盤	大会議室制御盤内に組込み、スイッチは会議室 1 壁に設置					部品交換

特記事項

- 1) 天窓遮光電動ブラインド
本体（駆動部を含む）及び付属品（スイッチを含む）を含む全ての更新（取り替え）を行う。
※ 取り付け用下地、電源線、信号線を除く。
- 2) 制御部品
本体製品の交換に伴い部品の交換を行う。
- 3) 操作スイッチ
スイッチ及びフェイスプレートの交換を行う。

本部棟 大会議2

		位置	モーター付き	モーター無し	W	D (H)	既存製品	対応方法	既存メーカー
会議室 2	天井面	会議室 2	天窓遮光電動ブラインド	2	1900	1900	ルミスターEXG	交換	タチカワ
			制御盤	大会議室制御盤内に組み込み、スイッチは会議室 2 壁に設置					部品交換

特記事項

- 1) 天窓遮光電動ブラインド
本体（駆動部を含む）及び付属品（スイッチを含む）を含む全ての更新（取り替え）を行う。
※ 取り付け用下地、電源線、信号線を除く。
- 2) 制御部品
本体製品の交換に伴い部品の交換を行う。
- 3) 操作スイッチ
スイッチ及びフェイスプレートの交換を行う。

本部棟 大会議室

本部棟 大会議室

本体駆動部：更新工事

電動たくし上げカーテン 交換部品リスト

No.	部品名	数量	部品の説明
1	たくし上げ機専用モーター	3	モーター
2	モーターコントローラー	3	モーター付属品
3	AC電源リセプタクル	3	モーター付属品
4	スイッチ（フリース含む）	3	操作スイッチ

本部棟 大会議室

本体駆動部：更新工事

天窓遮光電動ブラインド 交換部品リスト

No.	部品名	数量	部品の説明
1	モーターコントローラー	7	モーター付属品
2	接続箱	7	モーター付属品
3	電源リセブタクル	7	モーター付属品
4	リセブタクル	7	モーター付属品
5	スイッチ (7 個を含む)	1	操作スイッチ

本部棟 大会議 1

本部棟 会議室 1

本体駆動部：更新工事

天窓遮光電動ブラインド 交換部品リスト

No.	部品名	数量	部品の説明
1	モーターコントローラー	1	モーター付属品
2	接続箱	1	モーター付属品
3	電源リセブタクル	1	モーター付属品
4	リセブタクル	1	モーター付属品
5	スイッチ (プレート含む)	1	操作スイッチ

本部棟 大会議 2

本部棟 会議室 2

本体駆動部：更新工事

天窓遮光電動ブラインド 交換部品リスト

No.	部品名	数量	部品の説明
1	モーターコントローラー	2	モーター付属品
2	接続箱	2	モーター付属品
3	電源リセブタクル	2	モーター付属品
4	リセブタクル	2	モーター付属品
5	スイッチ (フート含む)	1	操作スイッチ

制御盤：更新工事

電動ブラインド制御盤 大会議室 交換部品リスト

既設

No.	部品名	数量	対応方法
①	ブレーカー	1	同等品に交換
②	スーパーストローラ	1	廃版の為、特殊ユニットに交換
③	リレー	6	同等品に交換
④	シーケンサ	2	特殊ユニットへの変更に伴い交換
⑤	モーターコントローラ	3	取り外して新しく製品側に設置



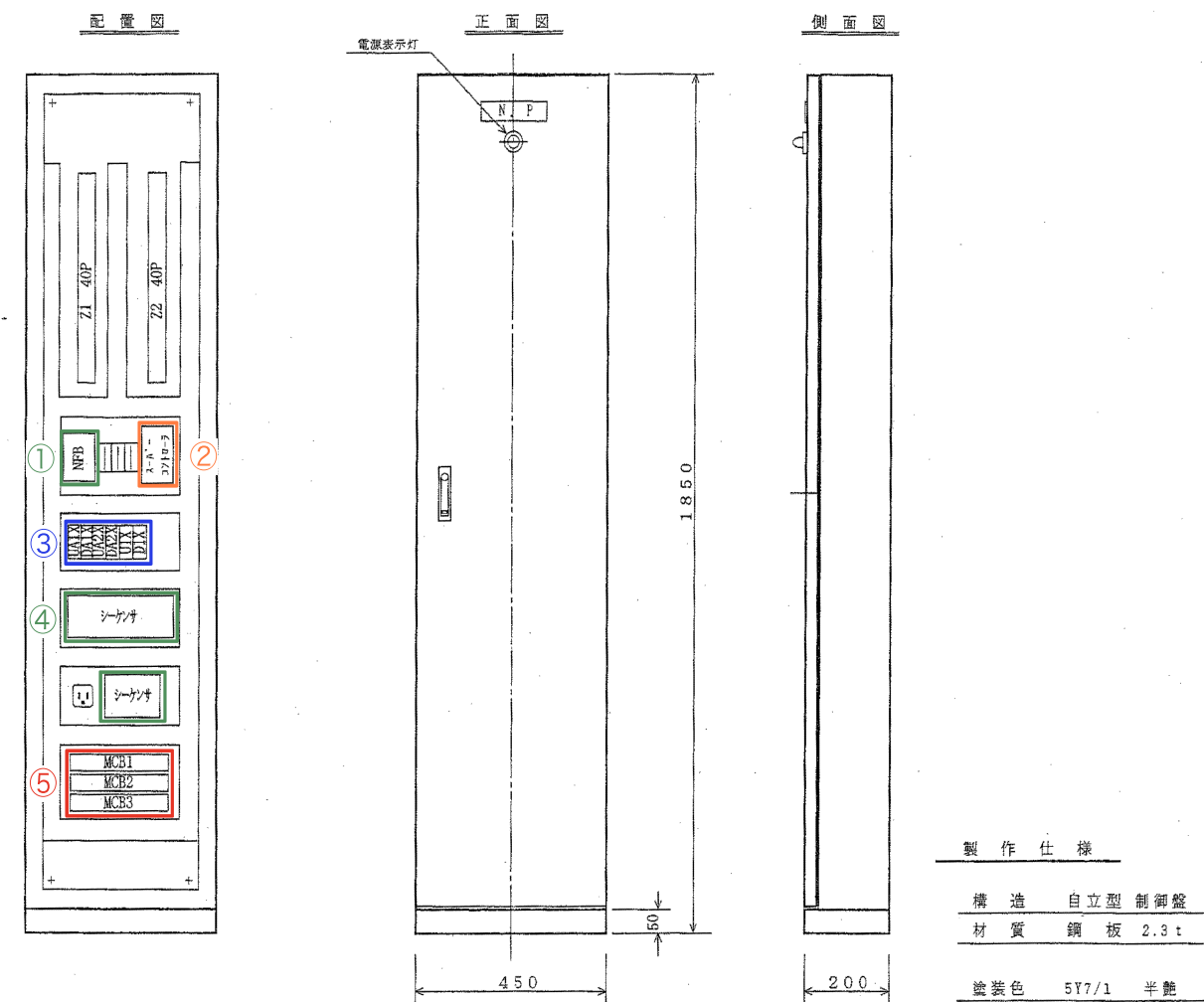
新規

No.	部品名	数量	部品の働き
①	ブレーカー	1	電気事故を防ぐための保護装置
②	特殊ユニット	1	接点を信号に変える特殊ユニット
③	リレー	6	制御回路
④	シーケンサ	2	接点信号を電気信号に変えるユニット

project title				25埼玉県立大学外壁防水ほか改修工事				title				本部棟 大会議室・会議室1・2 天井面天窓遮光電動ブラインド サッシ面電動遮光カーテンリスト・更新概要書													
check		.		.		.		memo		scale		A1:--		date		no									
										A3:--		2025.02.20		Ⅱ_本会_リスト-01											
株式会社 山本理顕設計工社 〒221-0843 横浜市神奈川区松丘5-37-1																PHONE 045-548-8400		一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号				一級建築士 山本理顕 大登録 第129567号			

電動ブラインド制御盤

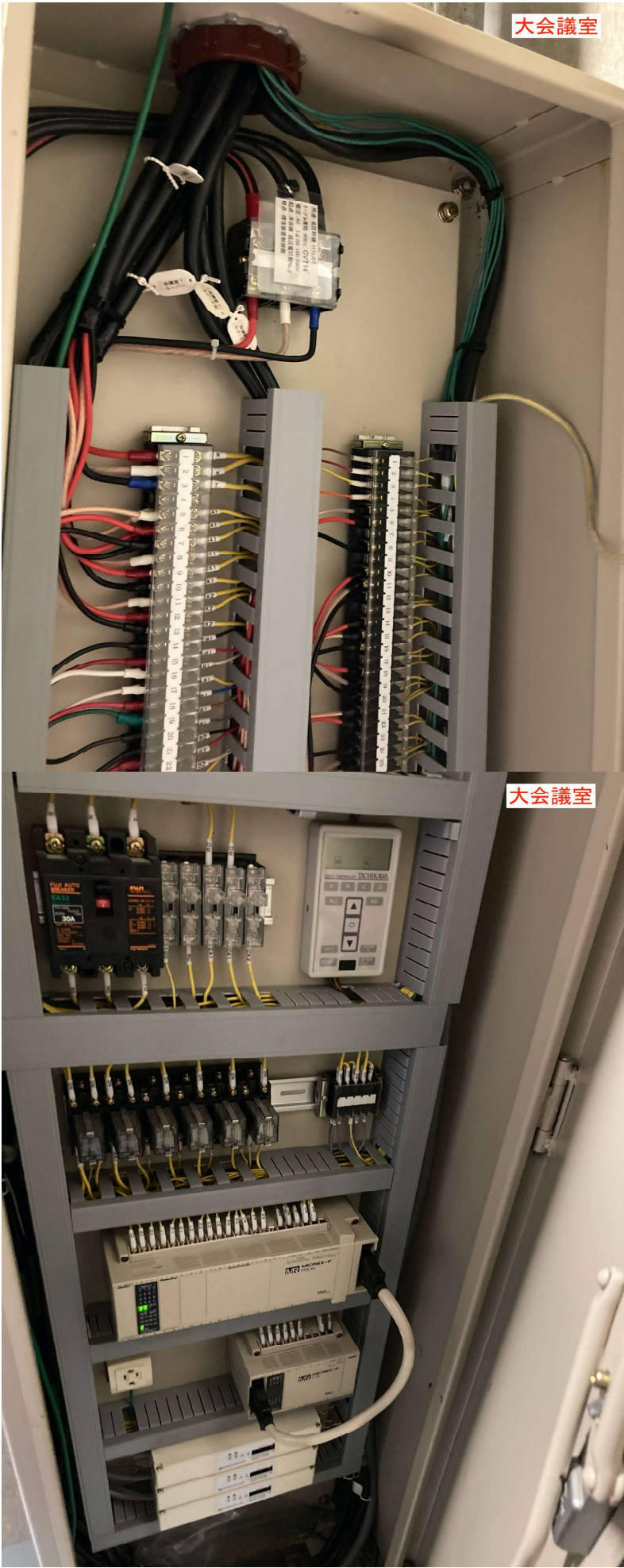
本部棟 大会議室



交換部品リスト（既設）				
※ 表示灯及び表面スイッチ交換。				
No.	部品名	数量	部品の働き	対応方法
①	ブレーカー	1	電気事故を防ぐための保護装置	同等品に交換
②	スーパーコントローラ	1	電気信号をクロス信号に変えるスイッチ	廃版の為、特殊ユニットに交換
③	リレー	6	ミスター用制御回路	同等品に交換
④	シーケンサ	2	接点信号を電気信号に変えるユニット	スーパーコントローラから特殊ユニットへの交換に伴い交換
⑤	モーターコントローラ	3	RSE用制御ユニット	取り外して新しく製品側に設置

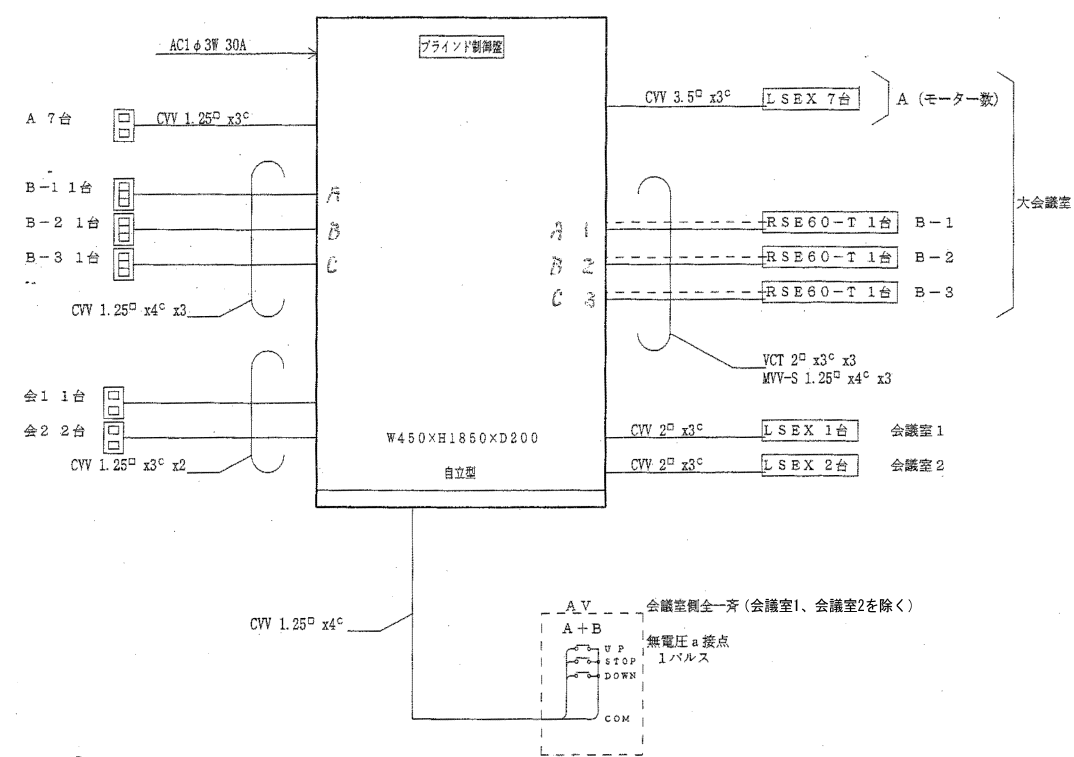


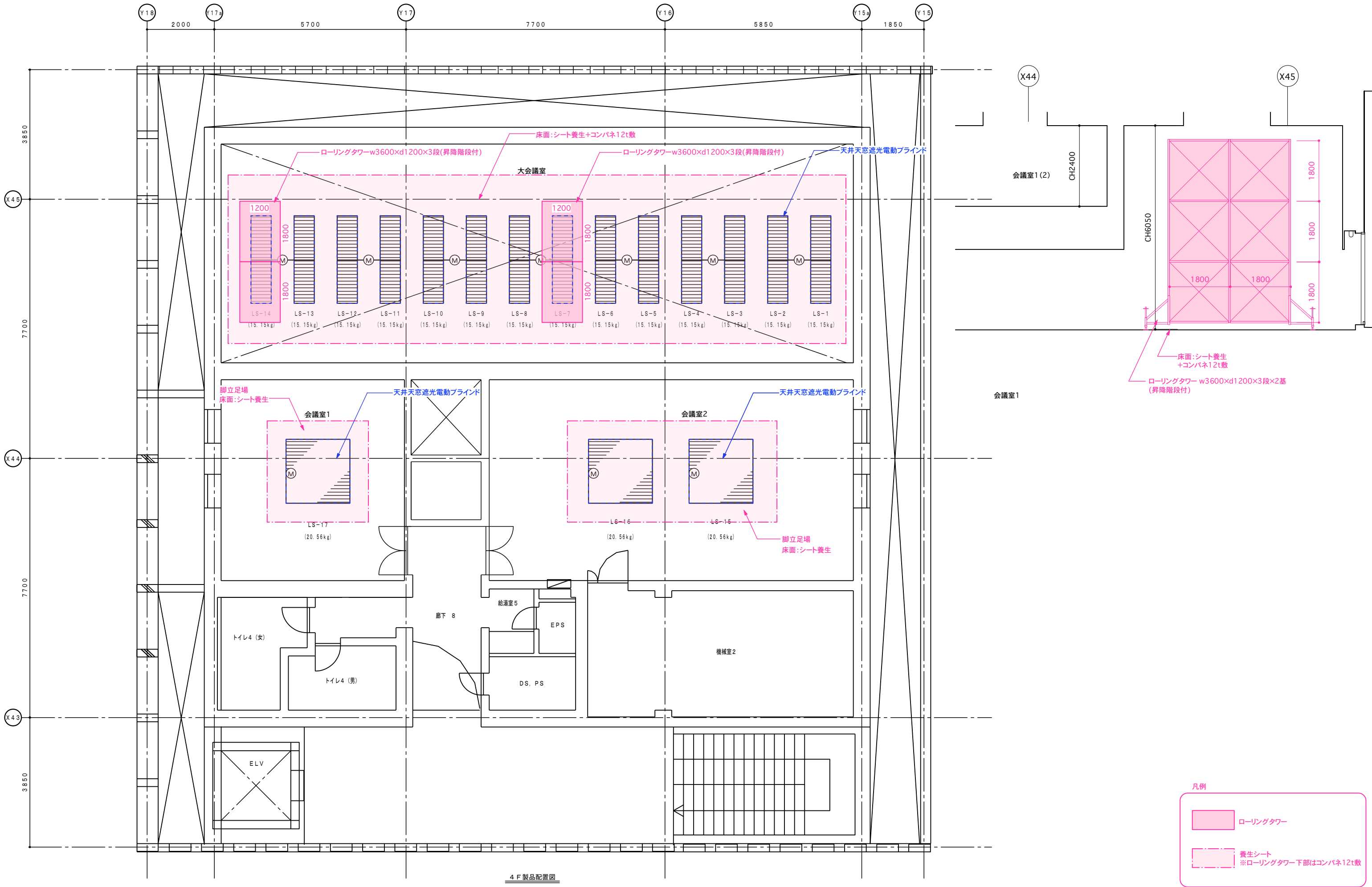
交換部品リスト（新規）			
No.	部品名	数量	部品の働き
①	ブレーカー	1	電気事故を防ぐための保護装置
②	特殊ユニット	1	接点をクロス信号に変える特殊ユニット
③	リレー	6	ミスター用制御回路
④	シーケンサ	2	接点信号を電気信号に変えるユニット



制御盤 系統図

本部棟 大会議室





4 F 製品配置図

凡例

ローリングタワー

養生シート
※ローリングタワー 下部はコンパネ12t敷

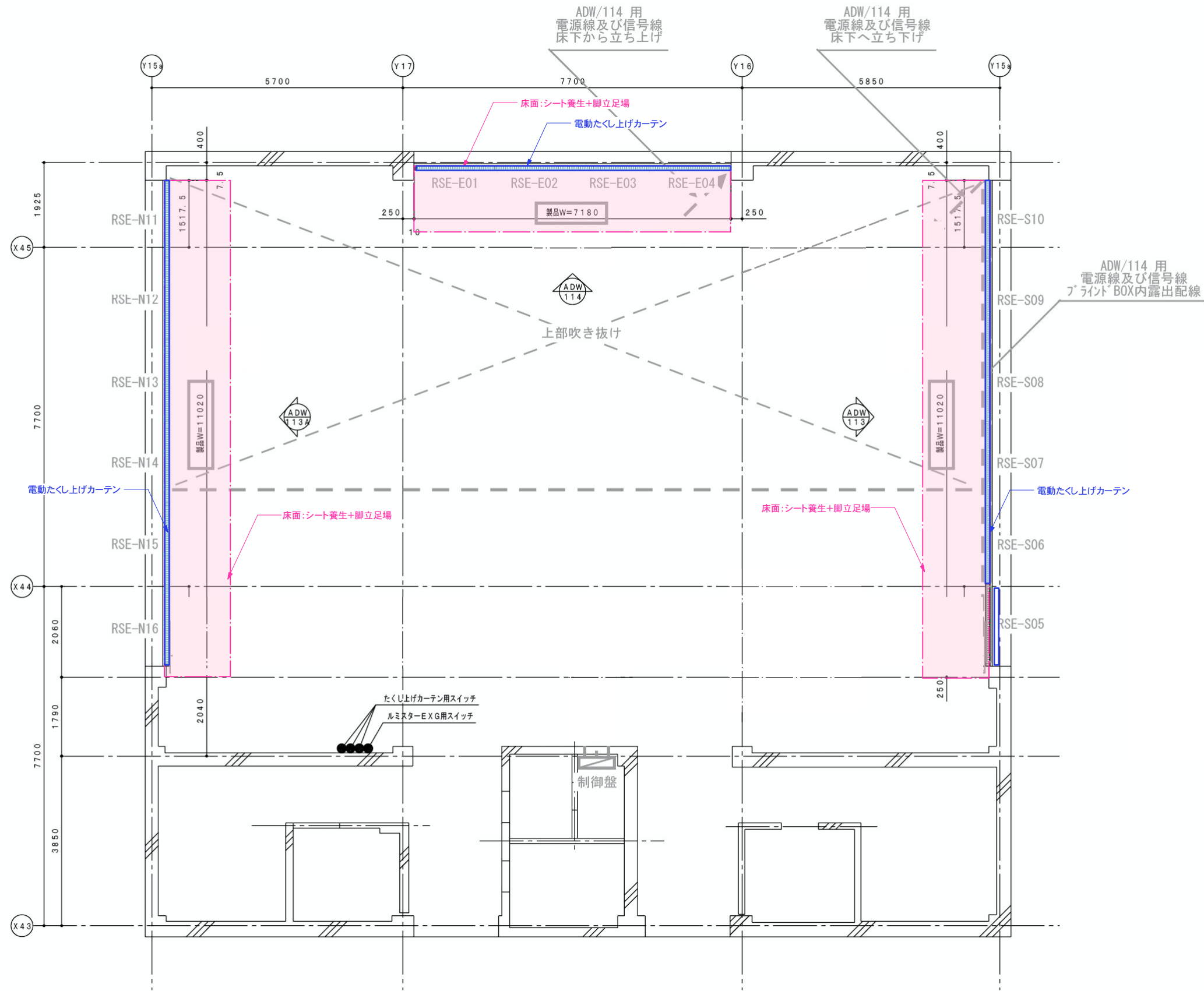


公立大学法人
埼玉県立大学

局長	副局長	部長	課長	担当

project title	25埼玉県立大学外壁防水ほか改修工事		
check	.	.	memo
株式会社 山本理設計工場 〒221-0843 横浜市神奈川区松ヶ丘37-1 PHONE 045-548-8400 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号 一級建築士 山本理顕 大臣登録 第129567号			

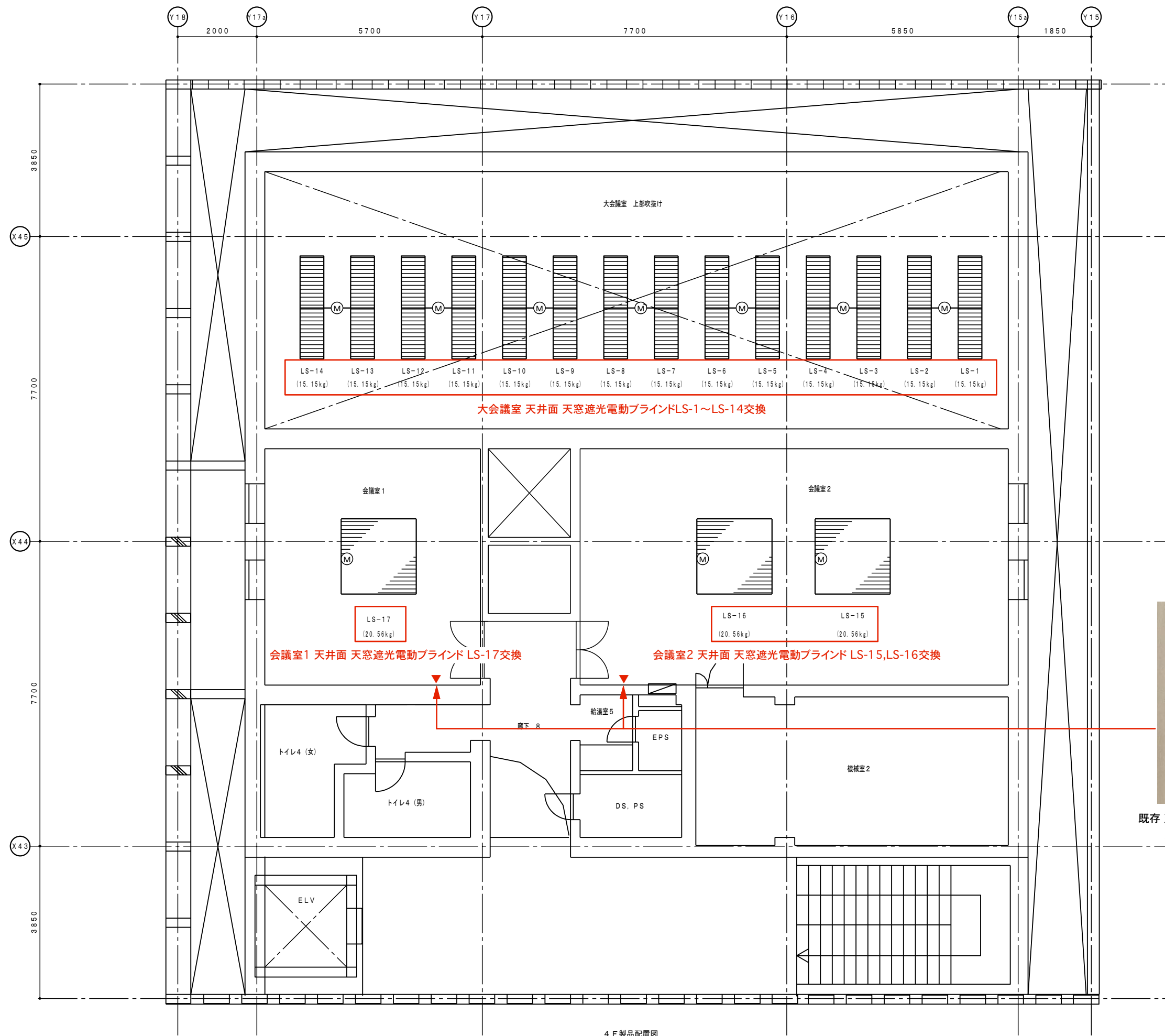
title	本部棟 大会議室・会議室1・2 天井面 天窓遮光電動ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ 仮設足場図(参考図)		
scale	A1:1/50 A3:1/100	date	2025.02.20
no	II_本会_仮設-01		



製品配置図 S=1/50

凡例

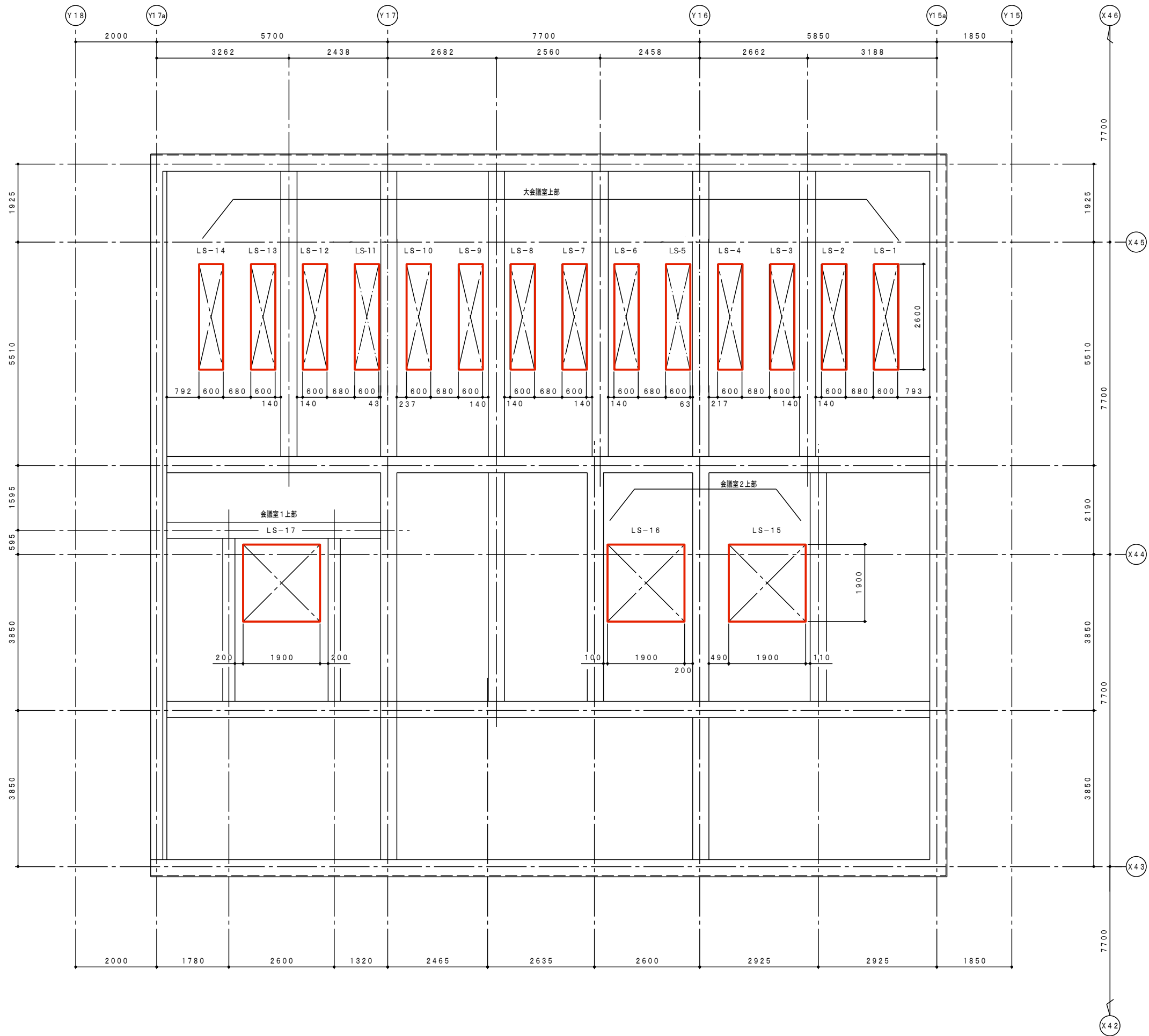
養生シート



4 F 製品配置図



既存 天井面 天窓遮光電動ブラインドスイッチ
スイッチ及びフェイスプレート交換



公立大学法人
埼玉県立大学

局長	副局長	部長	課長	担当

project title			25埼玉県立大学外壁防水ほか改修工事			title			本部棟 大会議室・会議室1・2 天井面 天窓遮光電動ブラインド 配置図(2)								
check		● ● ● ● ● ● ● ●		memo		scale		A1:1/50 A3:1/100		date		2025.02.20		no		II_本会-02	
株式会社 山本理顕設計工場 〒221-0843 横浜市神奈川区松ヶ丘37-1 PHONE 045-548-8400 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第8975号 一級建築士 山本理顕 大臣登録 第129567号																	